

:: 遺伝性淡明細胞型腎細胞癌 (Hereditary clear cell renal cell carcinoma)

Orpha 番号 : ORPHA422526

疾患定義

遺伝性淡明細胞型腎細胞癌 (clear cell renal cell carcinoma : ccRCC) は、家系的に (家系内の 2 名以上で) ccRCC を認める症候群であり、遺伝性に 3 番染色体転座がみられるフォンヒッペル-リンドウ病 (von Hippel-Lindau disease)、結節性硬化症ないしはバート-ホッグ-デュベ症候群 (Birt-Hogg-Dubé syndrome) のように ccRCC を併存しうる遺伝的に腫瘍素因がある症候群は除外される。

日本語翻訳版の監訳 :

- 巽 浩一郎

(難治性疾患政策研究班「難治性呼吸器疾患・肺高血圧症に関する調査研究」)

最終更新日 : 2017 年 12 月

翻訳日 : 2019 年 3 月

本要約の翻訳は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) からの資金援助の下で行われています。



本要約は情報の提供を唯一の目的として公開しているものです。専門医による医学的ケアの代わりとなるものではありません。本要約を診断や治療の根拠とすることはお控えください。



この情報は、フランスの Orphanet から提供されており、原文 (英語) がそのまま日本語に翻訳されています。このため、国内で配信されている他の媒体と一部の内容が異なる場合があります。保険適用に関する診断基準など、国内の医療制度に準拠した情報が必要な場合は、厚生労働省の補助事業により運営されている難病情報センターや小児慢性特定疾病情報センター等の専門情報センターのホームページをご参照ください。

